

第9回
筆あそび大賞

優秀作品展

筆跡ふであとくをテーマに作品を全国公募している筆あそび大賞。1千169点(一般部門24点/子ども部門93点)の応募作品の中から選ばれた入賞作品109点を紹介します。

期間 4月17日(日)

熊野町受賞者
子ども部門

中国新聞社賞

迫 歩夢 (第二聖徳幼稚園)

特別賞

根津 宙弥 (熊野第三小)

黒河 幹 (第二聖徳幼稚園)

奨励賞

小林 月斗 (熊野第一小)

曾根田太智 (熊野第三小)

武本 健佑 (熊野第三小)

峠田優里花 (熊野第三小)

村田 尚弥 (熊野第三小)

有尾 隆宏 (熊野第三小)

泉 咲綾 (熊野第四小)

隼田 奈海 (熊野第四小)

中島 翼 (熊野第四小)

折口 和也 (熊野第四小)
東方田浩揮 (熊野東中)
下野あすみ (第二聖徳幼稚園)
後工田雄人 (第二聖徳幼稚園)
越智 友愛 (第二聖徳幼稚園)
土伏 真依 (第二聖徳幼稚園)
前中 慎宏 (第二聖徳幼稚園)
福島 彩加 (第二聖徳幼稚園)
内山 陽介 (第二聖徳幼稚園)
榎崎 一輝 (第二聖徳幼稚園)
榮屋 菜那 (第二聖徳幼稚園)
下野 祐生 (第二聖徳幼稚園)
坊田 啓生 (第二聖徳幼稚園)
前田 隆志 (第二聖徳幼稚園)

入館料 大人 300円
小中高生 150円
幼児以下 無料
(20人以上団体は2割引)
PAL会員は無料です。

中林梧竹の書と画

なかばやしごちく

中林梧竹(1827～1913)は幕末から明治の激動する時代に生きた書家で、巖谷一六、日下部鳴鶴とともに明治の三大書家と並

び称されています。晩年には東洋の象徴的芸術の極致に達したともいえる梧竹の迫力ある書、水墨画を紹介します。

講演会

「梧竹を語る」

とき 4月24日(日)
午後2時～

講師 日野 俊顕

(梧竹の会代表)

聴講料 無料(要入館料)
講演会終了後、作品解説をします。

「海外飛香」明治40年代
小城市立中林梧竹記念館蔵



入館料 大人 500円
小中高生 250円
幼児以下 無料
(20人以上団体は2割引)
PAL会員は無料です。

第9回

筆の里ありがとうの
ちよつと大きな
絵てがみ大賞募集

テーマ「ありがとう」

募集作品

絵と文字が入った絵てがみ作品

募集期間

5月5日(祝・木)

～7月7日(木)
〔当日消印有効〕

出品料 無料

応募資格 制限なし

募集規定

筆を使用した絵てがみ作品(色・紙質は問いません)

一人何作品でも応募可

作品は本人の自作で未発表のもの

応募は郵送もしくは直接持参してください。

紙の大きさは70cm×35cm以内(縦横自由)

80円切手を同封してください。(結果通知用)

洗って落ちる墨や水溶性のインク等は使用しないこと。

学校等団体での応募希望の場合はお問い合わせください。

応募先

〒731-4293

筆の里工房内「ありがとうの絵てがみ大賞」係

備考

・応募作品の著作権は主催者に帰属します。

・作品返却は別途事務手数料(入選以上2千円、選外・葉書部門1千円)をいただきます。

・入賞作品は企画展などで展示する場合があります。

★APPLICATION DEADLINE★

中学生以下のお子さまは入館料が無料になります。